

部長会議 報告書

令和元年 7月16日(火)

3階第2会議室 9:15~10:30

1. 議題・課題等提案

(1) 市民環境部

⇒ 資料にもとづいて説明 (市民環境部長)

I. 効率的な窓口運営について

- ・官庁速報にある地方公務員への番号カード取得要請について、まずは役所内で割り振りし、年次スケジュールを組み、取り組んではどうか。申請して受け取りまでに1か月以上かかることや、窓口に多くの人が集中することも考えると、なるべく早く対応した方が良い。

(平野副市長)

⇒ 庁内周知とあわせて対応していきたい。また、現在は、受取時に来庁し暗証番号を登録していただいているが、今後、申請時に暗証番号を登録する方法も考えられ、スムーズに交付できる方法を考えていきたい。(市民環境部長)

- ・民間委託も含め、なるべく来庁せずに手続きできるような方法について、研究を進めていただきたい。千葉県市川市ではスマホによる申請、LINE Payで支払うという取組事例がある。庁内事務の効率化を図ることももちろんだが、市民の利便性も向上させていく必要があり、自宅ですべて済ますことができるような方法を、情報政策とも一緒になって考えていただきたい。(市長)

II. 安全で安心して暮らせる桑名市の実現について

- ・今後の対策として具体的なスケジュールは？例えば、防犯対策として、防犯カメラの設置についてはどうか？(平野副市長)

⇒ 防犯カメラは1基当たり30万程度の費用がかかる。補助制度の創設のためには、予算措置も必要となるため、慎重に検討を進めていきたい。(市民環境部長)

⇒ 他部署にも影響があるため、課題や必要性、優先度をしっかり整理し、検討を進めていただきたい。(平野副市長)

- ・自主防犯団体の登録数は10団体となっているが、実際には、地域の中で(登録申請をせずに)防犯活動に取り組んでいる方がみえる。地域で、防犯団体を個別に作ってもらうような縦割りではなく、現在進めているまちづくり協議会の仕組みの中で、“防犯部”というような部会として活動できるようにしていくべきである。既に取り組んでいただいている活動を上手く上げていけると良い。また、地域の活動が縦割りとならないよう、補助金についても、まちづくり協議会を通して交付できるよう、地域コミュニティ局と連携して検討していただきたい。(市長)

2. その他

(1) 令和2年度予算編成に向けたオータムレビューの実施について（市長公室）

令和2年度予算編成については、現在、策定を進めている「総合計画の後期基本計画」と、「11の重点プロジェクトの事業進捗」を踏まえ、政策的経費（二次予算）を対象に、ヒアリング及びレビューを実施し、事業の方向性の調整と事業費の配分を行い、予算編成に反映させていくこととする。関係資料の作成及び提出について、本日付けで各所属宛に依頼するので、よろしくお願ひしたい。（統括監）

(2) 犯罪被害者等支援に係る研修会について（市民環境部）

適切な行政対応と二次的被害の防止を図ることを目的とする職員研修会を開催させていただく。各所属1名程度の出席を依頼をさせていただくので、よろしくお願ひしたい。

（市民環境部長）

(3) 令和元年7月21日執行 参議院議員通常選挙について（総務部）

7月15日時点での期日前投票者数は7,700名を超え、前回選挙（平成28年度）と比較して約2割増となっている。投票者数の伸びということではなく、期日前投票による投票者の割合が増えているとみている。引き続き適正な選挙事務にご協力をお願ひしたい。（総務部長）